

## ■ 幼保連携認定こども園の整備について

### 1 事業目的及び必要性

現行計画の推計人口では、人口減少を見込んでいましたが、実際は増加傾向となっており、令和元年10月1日時点では、0～11歳の差は693人、0～5歳の差は397人となっており、0～5歳で特に大きな伸びを見せている状況です。

また、実施したニーズ量調査をもとにした推計によると令和3年度時点で約160名の提供量の不足が生じると見込まれます。この不足に対応するため幼保連携型認定こども園の整備を計画します。

(参考：ニーズ量の推移)

#### ① 現状ニーズ確保量

種別	公立		認定こども園		市外	小規模	計
	保育園	幼稚園	保育園	幼稚園	幼稚園	保育	
0歳児	76		10			14	100
1・2歳児	554		20			24	598
3・4・5歳児	1,209	192	52	58	322		1,833
計	1,839	192	82	58	322	38	2,531

↓ 58名の増加（一場保育園の民営化（ゆうあいこども園）により対応）

#### ② 令和2年度ニーズ確保量（見込）

種別	公立		認定こども園		市外	小規模	計
	保育園	幼稚園	保育園	幼稚園	幼稚園	保育	
0歳児	71		20			14	105
1・2歳児	539		40			24	603
3・4・5歳児	1,144	192	142	73	330		1,881
計	1,754	192	202	73	330	38	2,589

↓ 105名の増加（新たな認定こども園の整備により対応）

#### ③ 令和3年度以降ニーズ確保量（見込）

種別	公立		認定こども園		市外	小規模	計
	保育園	幼稚園	保育園	幼稚園	幼稚園	保育	
0歳児	71		30			14	115
1・2歳児	539		72			24	635
3・4・5歳児	1,144	192	190	88	330		1,944
計	1,754	192	292	88	330	38	2,694

## 2 認定こども園整備事業者の公募概要

- (1) 募集地域：西枇杷島地区
- (2) 募集施設数：1施設
- (3) 定員規模：約100～120名
- (4) 定員構成：1号 約15～20名、2号・3号 85～100名)
- (5) 事業種別：幼保連携型認定こども園

## 3 事業スケジュールについて

	令和1年度						令和2年度												令和3年度	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
子ども・子育て審議会事業説明	●(8日)																			
整備事業者公募	10月下旬～12月上旬																			
応募事業者ヒアリング・審査			●(中旬)																	
整備事業者決定			●(下旬)																	
整備事業者による施設整備							令和2年4月～翌3月												●開園	

## 4 事業者選定方法

選定委員会を設置し、委員による書類審査及びヒアリングを実施し、応募条件に合致するかどうか判断を行い、事業者を選定します。

- (1) 選定委員  
学識経験者、市民代表、行政関係者の5名を予定
- (2) 選定基準  
選定における審査項目は以下のとおりとし、審査点の最も高いものを候補者とする。

①法人の現況 ・事業者の組織体制・実績 ・事業者の運営状況 など	②経営の安定性 ・事業者の経営状態 ・事業の計画性 など
③事業の運営施設 ・保育室及び設備 ・周辺環境・立地 など	④事業の運営方針 ・職員確保、体制 ・保育の方針 など